

原子力における荷重の多様化と新たな評価手法に関するシンポジウム

－ 衝撃荷重と構造健全性 －

(第53回 国内シンポジウム)

日時 : 平成30年7月2日(月) 10:00 ~ 17:00

場所 : 溶接会館 2階 ホール

主 催

一般社団法人 日本溶接協会
(企画 : 原子力研究委員会)

後 援

一般社団法人	火力原子力発電技術協会	公益財団法人	原子力安全技術センター	公益財団法人	原子力安全研究協会
一般社団法人	原子力安全推進協会	一般社団法人	日本機械学会	一般社団法人	日本原子力学会
一般社団法人	日本原子力産業協会	一般社団法人	日本高圧力技術協会	公益社団法人	日本材料学会
公益社団法人	日本船舶海洋工学会	一般社団法人	日本鉄鋼協会	一般社団法人	日本電気協会
一般社団法人	日本非破壊検査協会	一般社団法人	日本ボイラ協会	一般社団法人	日本保全学会
一般財団法人	発電設備技術検査協会	公益社団法人	腐食防食学会	一般社団法人	溶接学会

(50音順 依頼中あり 平成30年4月6日現在)

開催趣旨

一般社団法人 日本溶接協会 原子力研究委員会では、原子力産業に携わる研究者・技術者間の交流の場を提供し、最新情報の交換、現状の把握と今後の動向に関する討論を目的として、国内シンポジウムを開催しております。

東北地方太平洋沖地震による東京電力福島第一原子力発電所の事故の後、さらなる原子力発電所の安全性向上のため外的事象への対応が求められています。これにより竜巻、津波により引き起こされる衝突など考慮すべき荷重が多様化し、新たな評価手法が必要とされています。今回は、衝撃荷重の対応に焦点を当てて、第53回シンポジウムとして、「原子力における荷重の多様化と新たな評価手法に関するシンポジウム－ 衝撃荷重と構造健全性 －」を企画致しました。

本シンポジウムでは、各分野でご活躍されている専門家を講師に招き、午前の部では、原子力発電所の安全性評価における衝撃荷重評価法の高度化の必要性・研究動向についてご講演いただきます。続いて午後の部では、具体的な衝撃荷重への対応として、竜巻、津波、航空機衝突および水素爆轟について、構造健全性評価方法の現状と課題、今後の展開等についてご講演いただきます。

関連分野の研究者、技術者におかれましては、本シンポジウムへ奮って参加され、大いに議論いただきますよう、ご案内申し上げます。

原子力における荷重の多様化と新たな評価手法に関するシンポジウム

－ 衝撃荷重と構造健全性 －

(第53回 国内シンポジウム)

於：溶接会館 2F ホール

平成30年7月2日(月)

(敬称略)

時 間	講 演 題 目 ・ 講 師	司 会
10:00～10:05	開会の挨拶 吉村 忍 (原子力研究委員会 委員長 国立大学法人 東京大学 教授)	
10:05～10:55 (50分)	原子力プラントにおける衝撃荷重と開発ニーズ 吉田 伸司 氏 株式会社テプコシステムズ	月森 和之 <small>(国)日本原子力研究開発機構</small>
10:55～11:45 (50分)	衝撃現象にかかる解析の現状技術と課題 西田 明美 氏 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構	
11:45～12:30 (45分)	衝撃荷重の計測：スプリット・ホプキンソン棒法による衝撃変形試験の基礎 山田 浩之 氏 防衛大学校	
12:30～13:30	昼食・休憩	
13:30～14:15 (45分)	竜巻飛来物の衝突による原子力施設防護対策に関する耐貫通設計ガイド 白井 孝治 氏 一般財団法人電力中央研究所	大城戸 忍 <small>日立(株)ニュークリア・エナジー(株)</small>
14:15～15:00 (45分)	津波避難ビルの耐(対)津波設計 中埜 良昭 氏 国立大学法人東京大学	
15:00～15:20	休憩	
15:20～16:05 (45分)	航空機衝突の衝撃作用による構造物の損傷評価 坪田 張二氏 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構	大城戸 忍 <small>日立(株)ニュークリア・エナジー(株)</small>
16:05～16:50 (45分)	水素・酸素混合ガスの爆轟に対する配管健全性評価手法 根布 景 氏 株式会社日立製作所	
16:50～17:00	閉会の挨拶 笠原 直人 (原子力研究委員会 幹事/企画検討会 主査 国立大学法人 東京大学 教授)	

* 講師その他止むを得ない事情により、一部変更がある場合はお許し下さい。

** 各講演時間は、ディスカッションの時間を含みます。

【 開 催 要 領 】

1. 参加費

会 員：21,600円 (テキスト代、昼食代、消費税を含む)

非会員：23,760円 (テキスト代、昼食代、消費税を含む)

- * (1) 会員とは日本溶接協会 本部団体会員 <http://www-it.jwes.or.jp/kain/kaindsp.jsp> 参照
および日本溶接協会 指定機関 <http://www-it.jwes.or.jp/office/map.jsp> 参照の会員です。
- (2) 後援団体会員は、日本溶接協会会員に準拠する。

2. 定 員

90名 ※申込先着順とし、定員になり次第締切らせて頂きます

3. 申込締切日

平成30年6月25日 (月)

4. 申 込 方 法

◎受講のお申込は、オンラインにて受付致しております。

下記URLに当協会で開催されます シンポジウム、講習会の一覧が表示されます。

「原子力における荷重の多様化と新たな評価手法に関するシンポジウムー 衝撃荷重と構造健全性 ー (第53回 国内シンポジウム)」を選択し、申込情報をご入力下さい。

なお、請求書、領収書ご希望の方は摘要欄にご記載下さい。

<https://www-it.jwes.or.jp/seminar/>

◎参加費は、下記へご送金下さい。(銀行振込手数料は各自ご負担下さい)

三井住友銀行 神田駅前支店 普通口座 No. 140912 (一社)日本溶接協会

◎聴講券は受付後、シンポジウム開催の10日前までに メールにてお送り致します。

聴講券は印刷の上、当日ご持参下さい。

◎お振込後の参加費は返却いたしません。欠席の場合は、代理出席をお願いいたします。

◎請求書、領収書をご希望の方は摘要欄に記載下さい。

◎資料は、当日会場受付にてお渡しいたします。

ただし、講演に使用したパワーポイントのデータは提供いたしません。

5. 会場

溶接会館 ホール (2階)



【所在地】

〒101-0025

東京都千代田区神田佐久間町4丁目20番地

【交通案内】

- ・ JR秋葉原駅 昭和通口から徒歩約8分
 [正面に見える高速道路下の信号を基ってから左に曲がり、CoCo壱番屋の路地を右に入り、そのまま直進した突き当たりの白いビル。]
- ・ JR浅草橋駅 西口から徒歩約8分 →→
 [高架沿いを左手秋葉原方面に直進し、2つ目の信号(清洲橋通り)を渡り、1つ目の十字路を右に入る。左手コインパーキングの向かいにある白いビル。]
- ・ 東京メトロ日比谷線 秋葉原駅 1番出口から徒歩約7分 →→→
 [右手にあるCoCo壱番屋の路地を右に入り、そのまま直進した突き当たりの白いビル。]
- ・ 都営新宿線 岩本町駅 A4出口から徒歩約12分
- ・ 都営浅草線 浅草橋駅 A3出口から徒歩約11分
- ・ つくばエクスプレス 秋葉原駅 A2出口/JR秋葉原駅 電気街口・中央口から徒歩約15分
 [昭和通り(高速道路下)まで行き、総武線高架下の信号を渡る。渡った歩道を左に曲がり、CoCo壱番屋の路地を右に入り、そのまま直進した突き当たりの白いビル。]